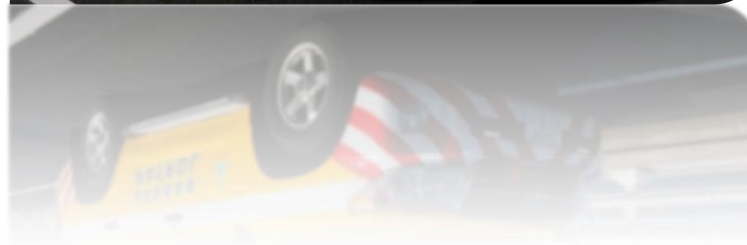


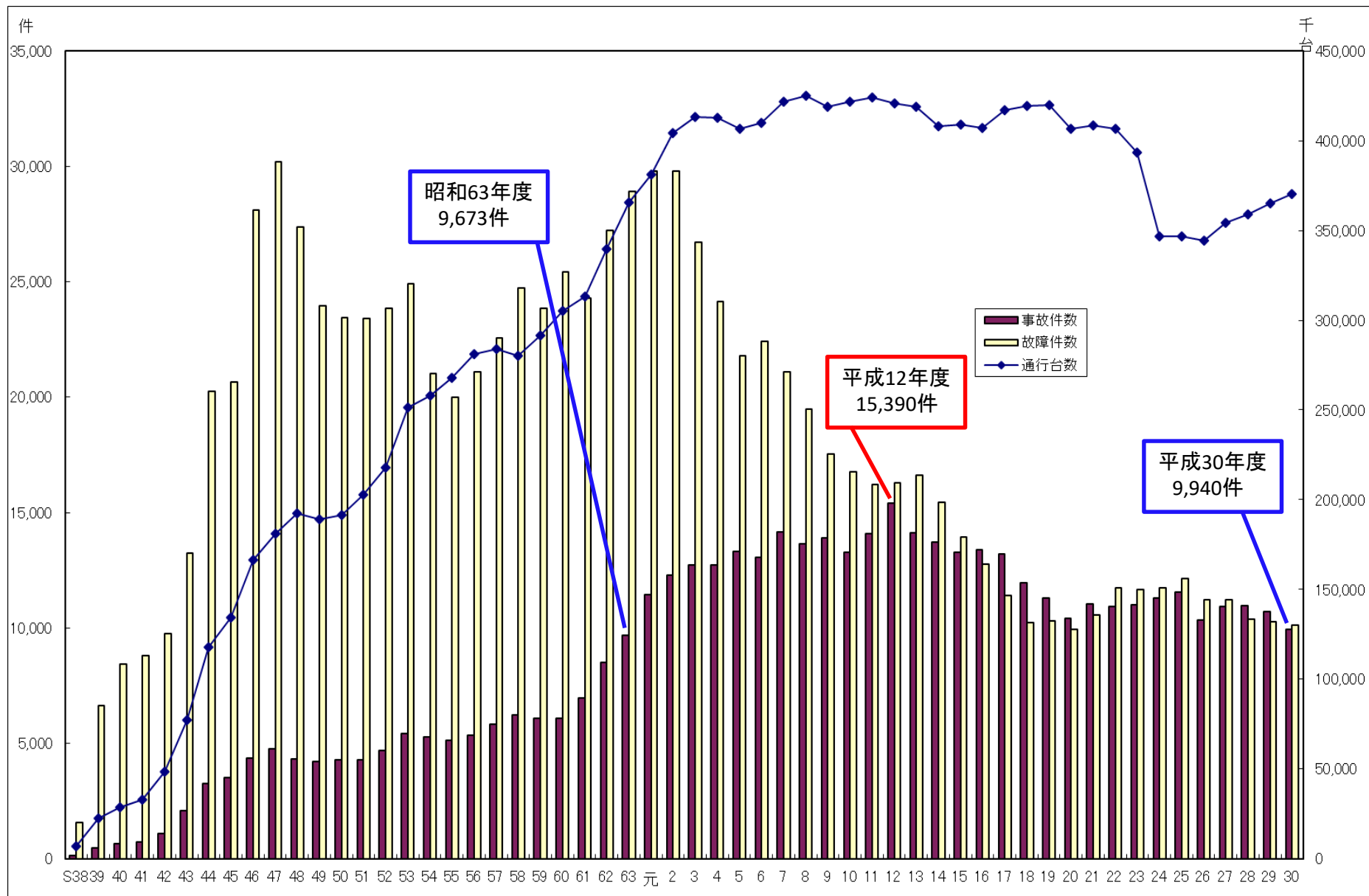
首都高速道路の交通事故等について

保全・交通部 防災・交通管理室



ひと・まち・くらしをネットワーク
首都高速道路株式会社

年度別事故・車両故障発生件数及び通行台数



交通事故の発生状況（平成30年度）

□事故発生件数 **9,940件**（27件/1日）

- 東京西局5,192件
- 東京東局3,395件
- 神奈川局1,353件

➤追突 4,657件（46.9%）

➤車両接触 2,853件（28.7%）

➤施設接触 1,653件（16.6%）

➤その他 698件（7.0%）

➤横転転覆 79件（0.8%）

•このうち、人身事故は **838件**（約8%）

令和元年12月末まで
638件（8%）

•月別では、9月が**1,048件**と最も多く発生

•死亡事故は7件（7名）うち二輪車の死亡事故は2件発生

•事故処理が3時間以上となった事案は19件発生

令和元年12月末まで
15件

二輪車の事故について

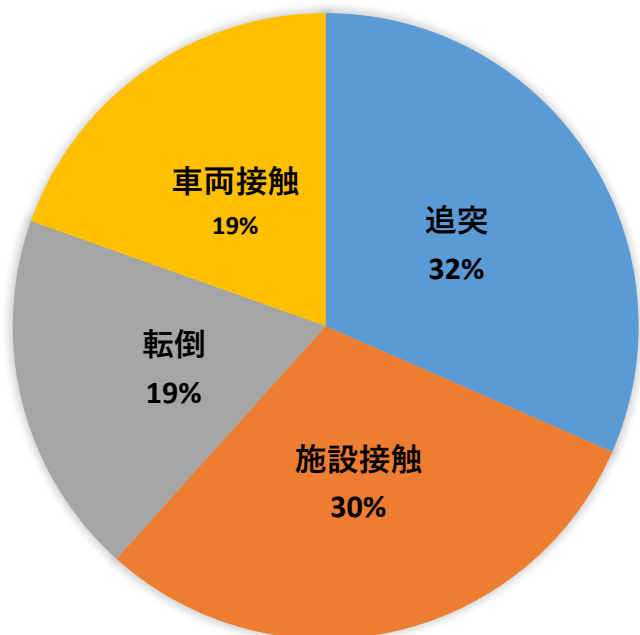
- 令和元年度、二輪車が原因者となる事故は133件発生し、うち6件が死亡事故となっています（1/22現在）

□事故発生の主な原因

- 速度超過
- 車間距離
- 急な車線変更

□二輪車事故防止への取り組み

- 各種イベントにおいて事故防止啓発活動
- 二輪車安全普及協会へメルマガでの広報
- 講習会にてバイク隊による模範走行



首都高での車両火災が増えています

年 度	内 訳		
	事故⇒車両火災	車両火災（故障等）	車両火災総件数
令和元年 ※1/25現在	2件	17件	19件
平成30年	6件	17件	23件
平成29年	4件	13件	17件

●車両火災に伴う本線通行止め平均時間 約3時間30分

□車両故障、車両火災への取り組み

- 故障による車両火災から多重死亡事故へ発展したことから運行前点検励行の啓発を継続
- 日本自動車タイヤ協会と合同で空気圧チェック等のキャンペーンを予定
- ラジオ、インターネットを活用した広報
- 高速路線バスへラッピング広告
- NEXCOと連携した広報
- マスコミへの積極的な取材働きかけ
(TBSテレビ・読売新聞・朝日新聞)

車両火災 多発!!

運転前点検は確実に！月に一度は空気圧チェック！

車両火災の多くは、エンジン部もしくは車両下部から出火に起因しており、消火活動による通行止めなどの交通規制が生じ、周辺交通にも多大な影響を及ぼしています。また、車両や構内だけでなく、道路脇にも被害を及ぼしたり、トンネル内などでは大惨事につながるおそれがあります。



車両故障からの火災は、日常的な点検、整備等で防ぐことができると考えられます。オイル、冷却水の点検補充、タイヤの摩耗や空気圧の点検を忘れずに行ってください。

交通の安全・円滑・快適の確保を図るため、引き続き、車両故障、車両火災の削減に努めてまいります。皆様方のご理解、ご協力、よろしくお願い申し上げます。

高速道路交通警察隊



首都高